

令和元年度千葉県高齢者保健福祉計画の進捗・評価について

本計画は、高齢者施策に関する部局横断的な計画であり、その推進のため、基本理念、基本目標、基本施策及び県関係 20 課が所管する個別事業に、それぞれ対応する指標を位置付けています。

このたび、計画中間年度である令和元年度末の進捗状況等を取りまとめました。

1 基本理念及び基本目標

計画全体の目標として設定した基本理念及びその達成のために設定した 2 つの基本目標に対応した指標の達成状況をまとめたところ、以下のとおりとなりました。(令和元年度 8 月実施第 58 回 県政世論調査の結果による)

(1) 基本理念

指 標	単 位	現状 (策定時)		計画終了時の目標		実績 (令和元年度)
			時点		時点	
高齢者が安心して暮らせる高齢者対策 についての県民の満足度	%	18.0	28 年度	35.0	32 年度	22.8

※高齢者施策に「満足」している県民の割合は平成 28 年度から 4.8 ポイント増加し、「不満足」とする県民の割合は平成 28 年度から 1.5 ポイント増加しています。

なお、「どちらともいえない」「わからない」が最も多く、ほぼ半数を占めています。

(2) 基本目標

指 標	単 位	現状 (策定時)		計画終了時の目標		実績 (30 年度)
			時点		時点	
高齢者の社会参加が進んでいると感じる県民の割合	%	22.7	26 年度	40.0	32 年度	28.7
介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合	%	40.5	27 年度	50.0	32 年度	36.3

※「高齢者の社会参加が進んでいると感じる県民の割合」は、平成 26 年度から 6.0 ポイント増加しており、「そう思わない」とした割合は 11.5 ポイント減少しています。

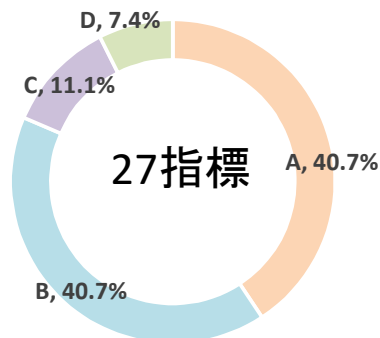
※「介護が必要になっても自宅や地域で暮らし続けられると感じる県民の割合」は、平成 27 年度から 4.2 ポイント減少しており、「暮らし続けられると思わない」とした割合は 10.6 ポイント増加しています。

2 基本施策（資料4-2）

2つの基本目標を達成するため8つの基本施策を設けており、これらの基本施策がどの程度達成できたかを評価するため34の指標を設定しています。最新の実績値がない等の理由で適切な評価ができないものを除く、27の指標について高齢者福祉課において個々の指標を総合的に勘案して施策単位で評価を行ったところ、評価A及びB（達成状況80%以上）の割合は81.4%でした。

【基本施策の達成率】

基本施策	A	B	C	D	E	未判明等	計
I-1		2					2
I-2	3						3
II-1		1		1		1	3
II-2	2	2	1	1		2	8
II-3	1	2	1				4
II-4	1	1				3	5
II-5	2	1					3
II-6	2	2	1			1	6
計	11	11	3	2	0	7	34



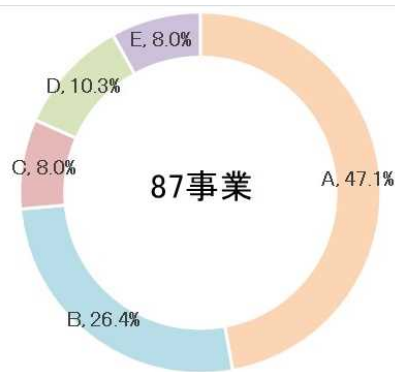
指標の達成率 A：100%以上 B：80～100%未満 C：60～80%未満
D：30～60%未満 E：30%未満

3 個別事業（資料4-3）

計画に掲載された個々の事業の目標達成状況をまとめたところ、最新の実績値がない等の理由で適切な評価ができないものを除く、87事業のうち、評価A及びB（達成率が80%以上）の割合は64事業で、その割合は7割以上（73.5%）でした。

【事業の達成率】

基本施策	A	B	C	D	E	未判明等	計
I-1	2	2		1			5
I-2	3	2					5
II-1	1	1		1			3
II-2	6	1	2	4	5	1	19
II-3	4	2	1			1	8
II-4	7	4	3	1	1		16
II-5	8	5			1	2	16
II-6	10	6	1	2		2	21
計	41	23	7	9	7	6	93



目標の達成率 A：100%以上 B：80～100%未満 C：60～80%未満
D：30～60%未満 E：30%未満